

行政視察研修

より良いまちづくりのために

ル・ソール

企業誘致「今福工業団地・大牟田テクノパーク・大牟田エコタウン」について

平成十九年一月十日から十二日まで、福岡県八女市及び大牟田市の視察研修を行いました。

八女市は九州自動車道八女インターチェンジより一〇分、広川インターチェンジより十五分という好立地に工業団地が開発され、一部上場企業の他、中小企業が立地しています。周辺の通勤圏内の高卒予定者労働力人口を四千四百人見込み、就職案内をしています。分譲は順調に進み、業務の範囲が改正され、分譲販売の他、事業用借地権を設定するリース事業が始まりました。生産人口の雇用確保をして、都市部へ若年層を流出させない施策も経済効果の一端を担っています。財政効果として、近年多数の自治体で厳しい税収減を嘆く中、八女市では一〇年間市税収入維持、と市財政への貢献度は非常に高いものです。

大牟田テクノパークは、福岡空港、三池港、九州自動車道と交通の要所を有機的に結び、地

域ネットワークを生かした絶好の立地環境にあります。通勤面でも九州新幹線大牟田駅(仮称)が建設予定であり、福岡市内まで工業団地から高速バスが運行され交通至便です。開発区域には道の駅・公共多目的施設、宅地開発も進み、産業・公共・住居複合型のまちとして将来性があります。港湾側には大牟田エコタウンが開発され、エコサンクセンターを中心として、次世代を見据えたりサイクル産業が展開しています。

鴻創会

都心ゲートパーク
バリアフリーのまちづくり

平成十九年一月二十九日から三十一日まで、静岡県浜松市と三重県鳥羽市を視察しました。

浜松市では、公共用地の民間活用を前提に、情報の受発信が可能を中心市街地において、周辺商業地と連動した賑わいの空間機能、起業・創業を支援するインキュベーターショップ機能、情報・交流機能を備えた都心ゲートパークとして施設整備しました。施設は、ラーメンと焼き



浜松市にて

鳥という二つのテーマを持つ魅力ある十三店舗で構成し、賑わい・ふれあい・交流の場として各種イベントを実施するほか、食のインキュベーターショップによる起業家支援も行っています。

鳥羽市では、観光活性化を主体に行っている「特定非営利活動法人 伊勢志摩バリアフリーツァーセンター」を視察しました。障がい者を対象とした年間六百件の観光相談・案内・斡旋バリアフリー情報HP及び情報紙の発行、観光関連施設や交通のバリアフリー評価と指導、介助犬受け入れ推進事業の実施など、バリアフリーの観点から伊勢志摩の観光を活性化させるべく取り組んでいます。

豆知識

鴻巣市議会とは

市議会は、住民から直接選ばれた議員で構成される合議体で、五月一日から議員三〇人で構成されています。

定例会は三月、六月、九月、十二月に開かれ、必要がある場合には臨時会が開かれます。

議会は議案等の調査、審査をより詳細に、かつ専門的に行う必要から、政策総務、文教福祉まちづくり、市民環境の四つの常任委員会を設置し、議員はそれぞれのいずれかに所属します。

また、議会の運営を円滑、効率的に行うため議会運営委員会を設置しています。さらに特定の事件について調査、審査するために特別委員会を設置することができ

